

# デュアルアスファルトペーブメント工法 マルチレーンペーブメント工法



前田道路が、開発した舗装機械マルチ アスファルト ペーバ (MAP) は、2種類のアスファルト混合物を異なった厚さで重ねて同時に敷きならす2層舗装、2種類のアスファルト混合物を同じ厚さで帯状に敷きならす多連引き舗装など、新しい機能を持つアスファルト舗装の可能性を拓きました。



## 前田道路株式会社

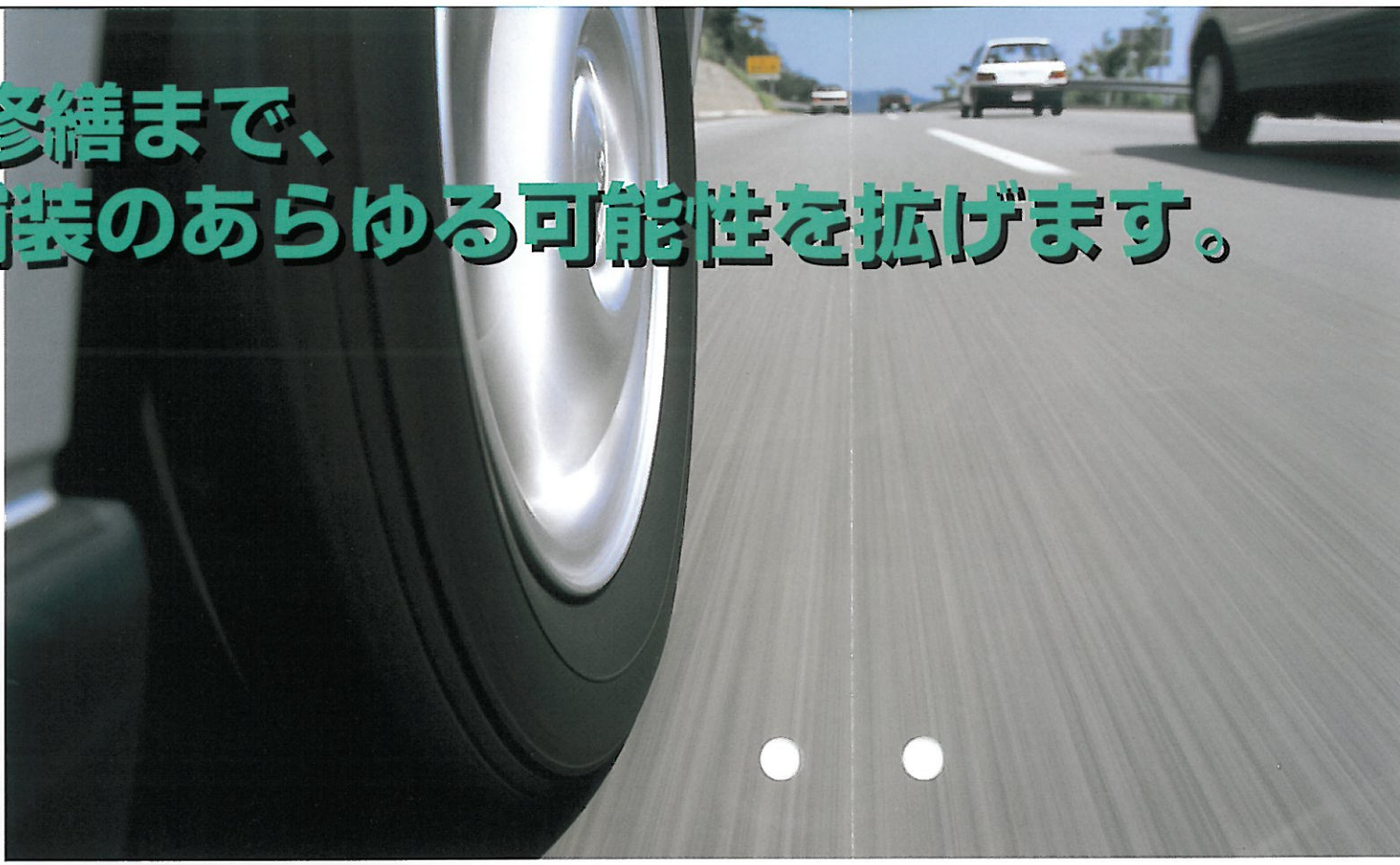
本店	〒141-8665 東京都品川区大崎1-11-3	Tel. 03 (5487) 0011(代)
技術研究所	〒243-0414 海老名市杉久保279	Tel. 046 (238) 2233
北海道支店	〒064-0811 札幌市中央区南11条西11-2-1 札幌山鼻MKD2ビル	Tel. 011 (561) 5181
東北支店	〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-4-3	Tel. 022 (265) 1151
北関東支店	〒331-0852 大宮市桜木町1-11-2 勝俣ビル	Tel. 048 (643) 3641
東京支店	〒141-0031 東京都品川区西五反田2-28-2 第3岩田ビル	Tel. 03 (3493) 4921
西関東支店	〒231-0032 横浜市中区不老町3-12-5 下山関内ビル	Tel. 045 (662) 4121
中部支店	〒460-0008 名古屋市中区栄5-25-25 MKDビル	Tel. 052 (262) 1320
関西支店	〒540-0033 大阪市中央区石町2-4-6	Tel. 06 (6942) 3831
中国支店	〒730-0045 広島市中区鶴見町4-22 前田建設工業株ビル	Tel. 082 (246) 4422
九州支店	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-14-1 スフィックスセンター	Tel. 092 (411) 9421
北陸支店	〒950-0916 新潟市米山3-2-11 新潟米山MKDビル	Tel. 025 (241) 0460
四国支店	〒760-0050 高松市亀井町7-15 セントラル第一ビル	Tel. 087 (862) 1780

■お問い合わせ



# 新設から維持修繕まで、 アスファルト舗装のあらゆる可能性を拓けます。

ローコスト、省エネルギーであることは、舗装工事においても時代の要請です。前田道路は、新世紀のスタンダードといえるデュアルアスファルトペーブメント工法、マルチレーンペーブメント工法を舗装機械マルチアスファルトペーバ(MAP)の開発によって実現しました。これにより、舗装工事のコスト縮減、工期短縮が可能となり、また、新しい時代に対応する様々な機能を持った舗装の開発が期待できます。



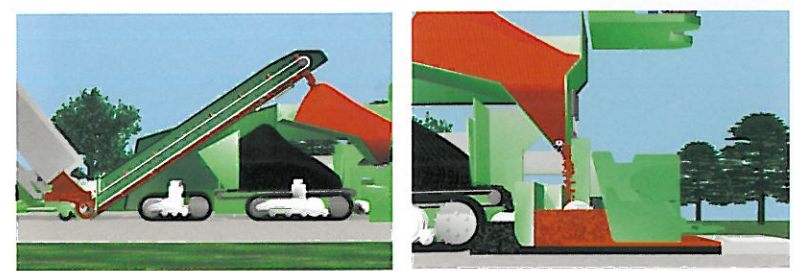
## MAP マルチアスファルトペーバ



型式名称：NMAP マルチアスファルトペーバ  
 総質量：25,000kg  
 舗装幅員：油圧伸縮 2.5m~4.5m  
 エクステンション付 6.0m  
 ホッパ容量：30t  
 全長：運搬時 9,140mm  
 作業時 10,220mm  
 全幅：運搬時 2,990mm  
 全高：運搬時 2,720mm  
 作業時 3,800mm

## デュアルアスファルトペーブメント工法

2種類のアスファルト混合物を異なる厚さで、同時に重ねて敷きならす工法です。これにより各層を、各々の粗骨材の最大粒径の1.5~2倍程度の薄さで敷きならすことができ、従来の最大粒径の3~4倍の敷きならし厚で施工する場合に比べて、高価な材料の使用量を減らすことが可能で、コストダウンが期待できます。



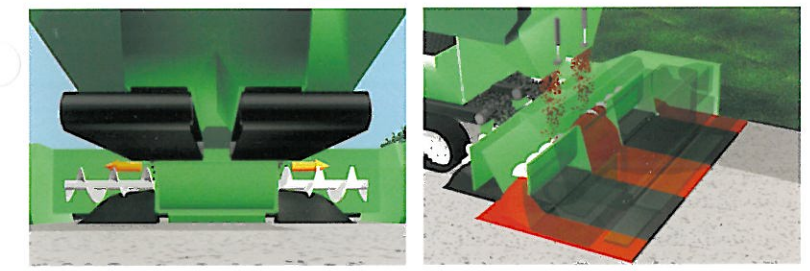
MAPは、下層、上層用の2つのホッパを持ち、チャージャによりアスファルト混合物を各ホッパに供給します。下層を第1スクリーンで敷きならした後、直ちに第2スクリーンで上層を重ねて敷きならします。



接合面はクリヤーで強固です。

## マルチレーンペーブメント工法

大型車の車輪通過箇所(わだち発生部)のみに高価な改質アスファルト混合物を、その他の部分に通常のアスファルト混合物を帯状に同時施工できるので、コストダウンが可能です。そのほか、カラーアスファルト混合物を使用することで、景観舗装等にも利用できます。



下層用ホッパから改質アスファルト混合物が、わだち発生部に供給されます。上層用ホッパからその他の部分に普通アスファルト混合物が供給され、同時に帯状に敷きならされます。

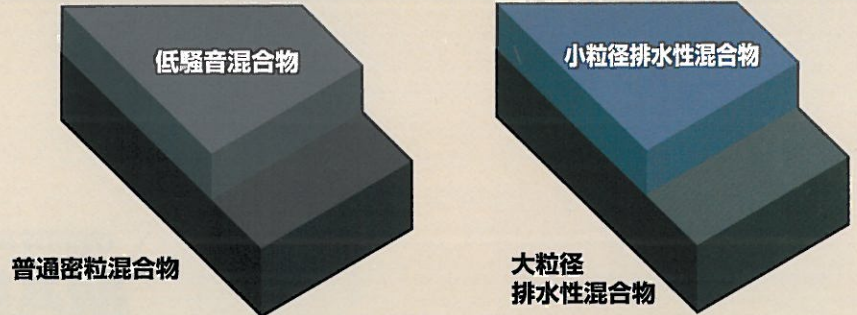


境界はクリヤーです。

## MAP (マルチアスファルトペーバ) による工法の応用例

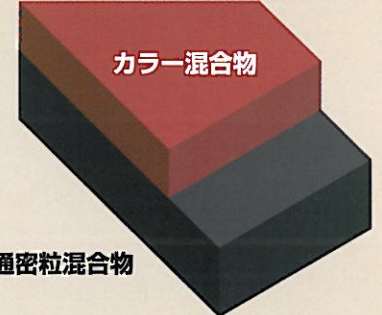
### 低騒音舗装 (排水性舗装)

一般に低騒音対策に使用される高価な開粒度アスファルト混合物の厚さを従来に比べ、約50%薄くすることが可能になります。2層式低騒音舗装も1度で施工でき、各層の厚さも薄くできます。



### カラー舗装

アスファルト舗装の上層にカラーアスファルト混合物を使用し、下層に普通アスファルト混合物を使用することで、従来に比べて高価な顔料や有色骨材の使用量を減らすことができます。



### その他

滑り止め舗装、耐磨耗性舗装などは、硬質骨材や改質アスファルトを使用するため高価になりますが、デュアルアスファルトペーブメント工法を採用することにより、50~60%薄くすることが可能となり、従来工法に比べ低コストで施工できます。また、通常のアスファルト舗装の表層部分に、光線反射率の大きい明色骨材を使用することによって路面の明るさや、光の再帰性を向上させた明色舗装への応用ができます。